

第163回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく 』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2018年1月20日(水) 午後2時より

講 師 竹中 照真(たけなか しょうしん)氏(大垣教区浄誓寺)

講 題 親鸞の浄土真宗

講師紹介 1962年9月 神戸町に生まれる。神戸小・中学校卒。
大垣日大高校卒。同朋大学卒。1985年6月浄誓寺住職就任。
1996年4月~2003年7月 大垣教区駐在教導。
大垣教区教化委員会企画会議幹事。

先生からのメッセージ

なぜ念仏するのですか
真宗門徒だからしている
念仏したらどうなるの
念仏してどうなりたいの
当たり前になっている念仏
当たり前になっている念仏
ちょっと考えてみませんか
考えたところに
道がひらかれるかも

MEMO

次回 第164回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2018年2月20日(火) 午後2時より

講 師 真城 義麿(ましろ よしまろ)氏 (四国教区善照寺)

講 題 仏法に眼が開かれる

講師紹介 1953年愛媛県生まれ。大谷大学大学院修士課程修了(仏教学専攻)。
大谷中高等学校元校長。四国教区善照寺住職。真宗大谷学園専務理事

著 書 「あなたがあなたになる48章」「お誕生おめでとう 生まれてくれてありがとう」
「安心してがんばれる世界を」「ぶっきょうのぶっー仏教はじめの一步ー」「成人したあなたへ」など。

メッセージ 「量的思考」「合理的説明」「評価と競争」「成果と効率」ばかりの世の中で、「無量」「不可思議」「無上尊」「存在安心」の世界があると知らされる。主張する前に「聞く」「交流する」。正解を求めるよりも「問う」「気づく」「考える」。「私に都合良く」というよりも「不都合を引き受けながらも安心して生きていける」。そんなことが共有できる輪が広がっていけばいいですね。